

英 語 の 学 習

1 学習のねらい

- 言語の使用場面や言語の働きに配慮し、実践的コミュニケーション能力を育成する授業を創造する。
- 生徒一人一人を生かす評価の在り方を工夫する。

2 主な学習内容

学年	週時間	主 な 学 習 内 容
1 年	4 時間	《1 学期》 アルファベットになれる。どんどん英語を使ってみる。教室で使う英語 ◎ be 動詞の平叙文/疑問文・三人称単数の代名詞/what ~?・一般動詞の平叙文/疑問文・名詞の複数形・How many~?・数、曜日の言い方・自己紹介 《2 学期》 ◎ 命令文・Where~?・三単現の一般動詞の平叙文/疑問文・Who~?・代名詞の目的格・when~?・Which~?・Whose~?・月の名前、順番を表す言い方・助動詞 can の平叙文・疑問文・How do you do~?・人の紹介 《3 学期》 ◎ ・現在進行の平叙文/疑問文・What ~ doing? ・一般動詞（規則動詞）の過去形の平叙文/疑問文・Why ~? / Because ~ ・一般動詞（不規則動詞）の過去形の平叙文/疑問文
2 年	4 時間	《1 学期》 ◎ 不規則動詞の過去形・be 動詞の過去形・過去進行形・be going to do・will・must・have to do・I think that 節 電話・勧誘表現 《2 学期》 ◎ There 構文・接続詞 When・接続詞 if ・不定詞・動名詞・SVC・SVOO・ 買い物・道案内 《3 学期》 ◎ 比較級・最上級・同等比較 ・ 買い物・受動態
3 年	4 時間	《1 学期》 ◎ 受動態復習 現在完了（完了、経験、継続）・have been to・仮主語の It・SV + how to do・SVO + how to do・ask 人 + to~ ・call 人など + 名前・make 人 + 形容詞・間接疑問文 ・食事・道案内 《2 学期》 ◎ SVO + to do・SVOC・後置修飾・関係代名詞 ・電話・買い物 《3 学期》 ◎ 復習

3 学習の仕方

(1) 4つの「気」が大切です。

元気 … 英語を話すことが1番。声は大きく、元気よく！

やる気 … 積極的に発言・発表・活動しよう！

根気 … こつこつ努力を続けよう！

平気 … 失敗や間違いを恐れない！いっぱい間違いをしながら覚えていこう！

(2) 授業での約束

・始業前に道具を揃え、チャイム着席を心がけましょう。

・指名されたら、返事をして、起立して答えましょう。

・コミュニケーション活動は、日本語を使いたいのを我慢して、必ず、英語で行いましょう。

・聞く時、話す時、書く時、読む時のメリハリをつけましょう。

・困っている仲間を助けてあげましょう。

(3) 家庭学習の習慣を身につけましょう。

教科書の読み練習や単語練習、ノートやプリントの整理、ワークブックでの復習など、家庭で計画的・継続的に学習する習慣をつけましょう。

4 評価について

(1) 授業中の活動の評価

4技能（「聞くこと」「話すこと」「読むこと」「書くこと」）の活動を積極的に行っている。特に、英語に興味・関心を持って意欲的に学習に取り組んでいるかを評価します。

(2) 学習の成果物及び提出物

授業で使用したワークシートやノート、ワークブックなどを提出してもらい、学習の成果を点検・確認していきます。課題や宿題等の状況も点検して確認します。

(3) 各種テストによる評価

中間テスト、期末テスト、その他の小テストなどの結果から、学習の到達状況（理解力・表現力・言語や文化に関する知識・理解）を評価していきます。

○具体的な評価（観点をABCでつけ、それを受け5段階評定をつけます）

各 評 定 に お け る 観 点 の 評 価 の 基 準							
5	A A A A						
4	A A A B	A A B B	A A A C				
3	A B B B	A A B C	B B B B	B B B C	A B B C	A A C C	A B C C
2	B B C C	A C C C	B C C C				
1	C C C C						

※それぞれの評定におけるA・B・Cは、位置ではなく数に関係します。